

(1) 名 称 医療法人社団 SmileArt

- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県三田市あかしあ台1丁目52-2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成29年3月21日

(4) 設立登記年月日 平成29年4月11日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	田中 希代子	
理 事	田中 大基	
同	田中 亮祐	
同		
監 事	板東 直子	

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人社団 SmileArt	兵庫県三田市あかしあ台1丁目 52-2	

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月28日

会議名
定時株主総会

議決又は同意事項
決算の承認

診療所のみを運営する法人（新法適用）

法人名 医療法人社団SmileArt
所在地 兵庫県三田市あかしあ台1丁目52-2

※医療法人整理番号

貸借対照表
(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	24,723	I 流 動 負 債	15,853
II 固 定 資 産	122,844	II 固 定 負 債	80,000
1 有 形 固 定 資 産	110,093	負 債 合 計	95,853
2 無 形 固 定 資 産	1,044	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	11,707	科 目	金 額
		I 資 本 剰 余 金	
		II 利 益 剰 余 金	31,714
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	31,714
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		IV 基 金	20,000
		純 資 産 合 計	51,714
資 産 合 計	147,567	負債・純資産合計	147,567

法人名医療法人社団SmileArt

※医療法人整理番号

所在地兵庫県三田市あかしあ台1丁目52-2

損益計算書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	97,324
2 事業費用	98,568
本来業務事業利益	△ 1,244
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	△ 1,244
II 事業外収益	2,775
III 事業外費用	
経常利益	1,531
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	1,531
法人税等	490
当期純利益	1,041

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名医療法人社団SmileArt

※医療法人整理番号

所在地兵庫県三田市あかしあ台1丁目52-2

財 産 目 録
(令和4年3月31日現在)

1. 資 産 額	147,567 千円
2. 負 債 額	95,853 千円
3. 純 資 産 額	51,714 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	24,723
B 固 定 資 産	122,844
C 繰延資産	
C 資 産 合 計 (A+B+C)	147,567
D 負 債 合 計	95,853
E 純 資 産 (C-D)	51,714

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 SmileArt
理事長 田中 希代子 様

私は、医療法人社団 SmileArt の令和2会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月28日

医療法人社団 SmileArt

監事 板東 直子